

4. 食事（外食・欠食）状況

昼食の外食率は、20～30歳代の男性で3人に2人、20歳代女性で2人に1人

昼食の外食率は、図21のとおり、男性では20～30歳代で3人に2人が昼食を外食で済ませている。女性は20歳代で2人に1人が、30歳代、40歳代では3人に1人が外食している。

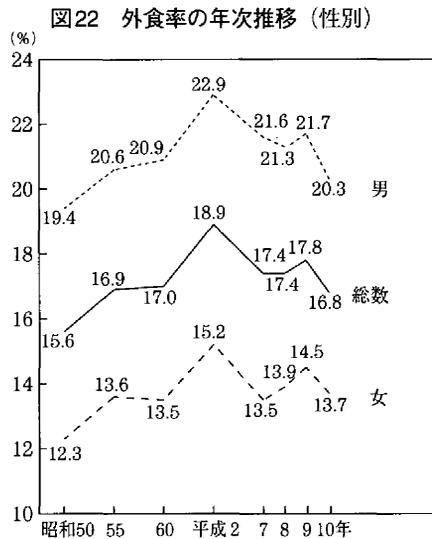
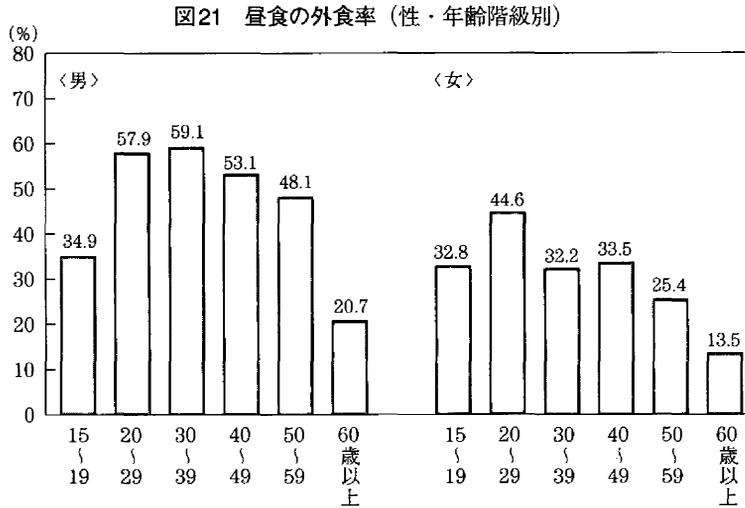


表3 外食率の年次推移（性・年齢階級別）

(%)

		昭和50年 (1975)	55年 (1980)	60年 (1985)	平成2年 (1990)	7年 (1995)	8年 (1996)	9年 (1997)	10年 (1998)
男	15～19歳	15.6	16.7	15.1	17.7	15.7	17.5	16.8	14.2
	20～29	25.2	27.3	26.2	30.3	27.8	28.1	29.5	27.5
	30～39	22.5	26.0	25.9	29.1	27.7	28.8	27.5	26.8
	40～49	19.4	20.6	24.2	26.5	25.4	25.3	25.3	23.0
	50～59	15.5	16.8	18.0	21.6	21.1	21.8	23.2	21.1
	60歳以上	8.1	8.0	8.0	10.2	8.9	9.3	9.6	8.8
女	15～19歳	13.4	15.7	13.8	16.7	13.9	15.4	15.0	13.8
	20～29	14.5	17.4	17.5	21.2	19.2	20.5	19.4	20.8
	30～39	9.2	11.3	12.0	14.1	13.5	13.9	16.3	13.4
	40～49	8.9	10.2	11.3	14.1	12.5	11.6	14.1	13.4
	50～59	8.5	8.6	9.0	11.7	10.5	11.3	10.7	11.4
	60歳以上	5.0	5.6	5.5	6.8	5.1	6.1	6.8	6.0

朝食の欠食率は20歳代で男性の3人に1人、女性の7人に1人と高率

性・年齢階級別に朝食の欠食率を示したのが図23である。男女とも20歳代で最も欠食率が高く、男性では27.4%、女性では13.8%を占める。

図23 朝食の欠食率（性・年齢階級別）

